

～ 中津のふくし応援誌 ～

社協だよりなかつ

2017
Oct 10

発行：中津市社会福祉協議会



被災した地域の安心を取り戻すための

「被災者支援ボランティア活動」



表紙：被災者・地域復興支援活動 記事は2P～4Pに記載しています。

特集

九州北部豪雨災害

自分たちの町を、自分たちの手で

地域の話し合いの場が広がっています

自分の町を良くするしくみ

共同募金運動が始まりました

ステキなちきつと

本耶馬溪・地域サロンはちどり庵



2017年10月 第69号

特集

被災した地域の状況に『寄り添った』支援のカタチ

豪雨による被害状況

7月5日の豪雨は、中津市内の耶馬溪地区・山国地区を中心に被害をもたらしました。被害の多くは河川の氾濫による浸水や山からの水、土砂の流入などでした。

平成29年7月5日に発生した豪雨による中津市の被害状況

【建物被害の状況】計111件

- 全壊・・・4件
- 半壊・・・3件
- 一部損壊・・・3件
- 床上浸水・・・11件
- 床下浸水・・・90件

(※中津市より、8月8日現在)



中津市社協の支援のカタチ

中津市社協では、発災直後からの職員による被害の状況確認や、行政、自治委員、民生委員の方々からの情報に加え、災害の規模が5年前よりも広域的でなかったこと、また地域の日常からの支え合いの関係づくりが進んでいることなどから、「災害ボランティアセンター」は立ち上げずにより地域に寄り添う形で支援をしたいと考えました。

発災からの動き（7月）

- 5日……豪雨により被害発生
- 6日……職員による状況確認
- 7～9日……ボランティアの受付、活動のための調査（以降随時）
- 10～27日……耶馬溪地区、山国地区でボランティア活動実施

被災された家屋を中心に生活復旧を目的として被災者支援ボランティアの派遣を調整し、地域へのボランティア活動支援を行いました。

ボランティア登録状況

- 個人・・・118名
- 団体・・・16団体

(8月31日現在)

訪問調査

支援のためには調査が重要です。被害を受けたお宅を訪問して困りごとの調査を行い、ボランティア支援につなげました。保健師や建築士会などの専門職の方と連携して、適切な支援へつなげる活動も行いました。



特集

ボランティア登録・調整

ボランティア活動希望者の方々には、電話や来所にて事前に登録をしていただき、活動できる日を確認しながら調整しました。活動に入る方には保険の加入手続きも行いました。



情報発信

フェイスブックを開設し、活動の様子やお知らせなどの情報発信を行いました。多くの方々にアクセスしていただき、支援につながりました。

また県内外の新聞社やテレビ局とも毎日連絡をとり、情報発信をしていただきました。



被災者支援ボランティア活動

期間中、多くのボランティアの方々「自己完結・自己責任」の基本のもとに、泥や土砂の撤去、家財の運び出しや片づけなど居住空間の復旧活動を行いました。



地域復興支援ボランティア活動

高齢化等の理由により、その地区の住民だけでは作業が困難な農業用水路の土砂の撤去を週末を中心に、多くのボランティアの方の協力で行いました。



ボランティア活動状況

● 活動件数：…45件
● 活動者数：…399人
(8月31日現在)

ボランティア活動にご協力いただいた

企業・団体 (順不同)

中津しもぎ商工会青年部様、中津青年会議所様、中津商工会議所青年部様、ダイハツ九州様、中津市教職員組合様、新生市民クラブ様、でんでんむしの会様、労働組合連合大分様、中津市役所市職員労働組合様、大分県建築工会中津支部様

※その他、個人や地元の方など多くの方々のご支援、ご協力を頂きました。ありがとうございました。

特集

被災された方の声

自分の人生で2度もこんな目に遭うとは思いませんでした。5年前は自宅裏から水が流れ込み、前の道路が川のようになり渡ることも難しい状況でした。その恐ろしさを覚えていたので、今回はいつでも避難出来るよう荷物を準備していました。自治委員さんが避難を呼びかけて下さったこと、いつもサロンで行っている宮園公民館が避難所であり焦ることなく向かう事が出来ました。

翌日自宅に戻ると玄関に土砂が押し寄

せ、家の中に入れる状況ではありませんでした。力が抜け、涙が止まりませんでした。そんな時に見守りネットワークを中心としたボランティアの方々が来てくださり一生懸命泥をかい下さる姿に元気を貰いました。泥かきが済んだ後も近所の方、サロンの方々が何かと気づかってくださり、優しく声を掛けてくれます。

今でも一人暮らしで心細くなることはあるけれど、不安な気持ちが少しずつ落ち着いてきたように思います。

平成29年8月16日
耶馬溪宮園地区 Y氏より

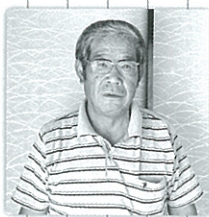
地域のお世話役の方の声

午後2時過ぎに土砂降りの雨の中、すぐに宮園公民館を開け、避難を呼びかける為に川沿いの集落から電話をかけました。

雨の音で声が聞き取りづらく、現地確認を行いながら避難者を把握することの難しさを感じましたが、「避難している」と連絡を下さる方もおり途中ほっとしました。夕方6時を回ったところで20名の避難者が居ました。

今回、実家に避難した人や旅行中の人もおり全ての世帯の把握は難しく、班単位での連絡体制を作っておく必要があることを感じました。

また、避難を優先しないといけない人がどこに居るのか、危険な箇所はどこなのか、集落の世話人は情報を共有する必要があるので痛感しました。ここの集落ではサロン宮園楽しもう会を中心とし、まとまりがあります。その基盤を活かしながら、隣の橋本集落と協力し防災チームを作っていきたいと思っています。



平成29年8月17日
耶馬溪宮園地区
自治委員・民生委員
真浄元親氏より

これからの地域づくりに向けて

ボランティアによる支援を行う中で、自治委員の方をはじめ普段から地域の中でお世話をされている方々のご協力も多かったです。地域においてボランティア支援が行われる際には、そのような「被災した地域をよく分かっている方々」の関わりが大切になります。

10月で発災からおよそ3ヶ月が過ぎようとしています。その爪痕はまだいたる所に残っています。これからも地域の復旧・復興の取り組みが進められていく中で、今回の支援を通じて生まれた関わりを大切にしながら、今後の人と人とのつながりづくり、地域づくりにつなげていく地域福祉推進のきっかけとなるよう、社協も引き続き支援していきたいと思っています。



地域福祉情報

だれもが安心して生き生きと暮らせるまちを目指して！

第3次中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画研修会

5月27日に、小幡記念図書館において、第3次中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画研修会が開催され、約180名の参加がありました。

この計画は、地域住民、ボランティア団体、福祉事業所、行政、社会福祉協議会など地域に関わる様々な人々（延べ2,000人）の参画のもと、昨年の6月から市内15地区で「作業部会」を各地区8回程度開催し、この3月に策定しました。

今回は、その策定された計画の報告として、市内15地区のそれぞれの活動計画を作業部会に関わった方々から発表をして頂きました。



各 15 地区の発表の様子

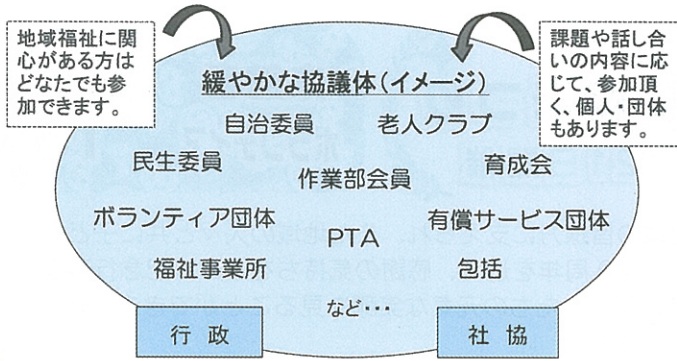


地域福祉活動計画 推進会議も始まりました！

第3次中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画を基に、地域福祉の基盤となる「地域福祉ネットワーク協議会」の動きも活発化しています。

第1次計画後から動き出している地区や現在、模索されている地区もありますが、計画づくりに関わった方々を中心に、つながりを目的に様々な立場の方と情報共有や協力体制としてのネットワークづくりが進められています。

地域福祉ネットワーク協議会のイメージ



〈和田校区〉

〈小楠校区〉



地域福祉活動推進会議の様子

「今津支え合いサービス すみれ」が発会しました！

7月18日、今津コミュニティセンターにて住民型有償サービス「今津支え合いサービス すみれ」の発会式が行われ、スタッフや関係者を含め約70名が出席されました。「今津支え合いサービス すみれ」は中津市内で7か所目の住民型有償サービス団体となります。

「すみれ」の花言葉は、「謙虚・誠実・小さな幸せ」です。そんなすみれのように今津で小さな幸せを感じられるような支え合いを目指しています。



住民型有償サービス 今津支え合いサービス すみれ 発会式

支え合いスタッフ 養成研修開催しました!

7月と8月に三光・大幡地区、南部地区を対象として住民型有償サービス「支え合いスタッフ養成研修」を開催しました。

本研修は、『「できるだけ住み慣れた地域で暮らし続けたい」という思いを支える地域づくり』をテーマに、コミュニケーションや認知症理解、生活支援のポイント、住民型有償サービスなどについて学ぶ研修です。今回は延べ54名の方が参加し学び合いました。今後、参加された方を中心に、座談会を開催し、住民の方と一緒に各地域での支え合い活動について考えていきます。



報告

ありがとう! 20周年 三光児童館まつり 2017年8月21日開催

来館者 198人
ボランティア 16人

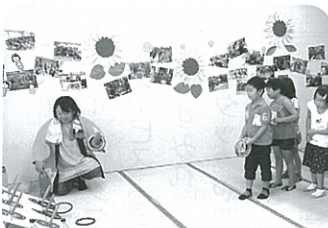
三光児童館は、平成 10 年 6 月の開設以来地域の皆様方に支えられ、また地域の人々と共に子どもの育成・子育て支援に努めてきました。このたび 20 周年を迎え、感謝の気持ちを込めて記念行事を開催しました。たくさんの方々に参加いただき、子どもたちの元気な笑顔を見ることができました。これからも三光の地で子どもたちを見守っていきます。



むつみ会さんのおいしいカレーを食べてにっこり!



パントマイムの村上美穂さんが来館!!



午後は、いろんなブースに分かれて、ゲームをしたよ。

たくさんのご参加ありがとうございました!

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身ともに健やかに育成することを目的としています。

施設活動情報

豊寿園 輪っしょい！夏祭りを開催しました！

8月4日、豊寿園では、《輪っしょい！夏祭り》を開催しました。新施設に引っ越して初めて、地域の方々に参加して頂く大きな行事でした。

今年は「みんなが主役・みんなと触れ合おう」を目的に入所者の皆さんも、屋台コーナー・受付と張り切っておもてなしをして下さいました。当日は夕方から続々と地域の方々やボランティアさん、また関係者が来園され、総勢 450 名とたくさんの方々のご協力で盛大な夏祭りを開催することが出来ました。



第5回やすらぎ荘夏祭り開催！！

7月30日、18時からやすらぎ荘内の中庭で「第5回やすらぎ荘夏祭り」を開催しました。今年度のステージは、アグリキャッツの皆さんによるダンスと笠原ひろみさんたちによるカラオケショーを披露していただきました。屋台コーナーでは、焼きそばや焼き鳥、かき氷などを出店し、アトラクションコーナーでは、射的ゲームとヨーヨー釣りを行いました。当日は天候にも恵まれ、大変暑い中ではありましたが、地域の皆さん、家族の皆さん、関係者を含め約 300 名の方々に参加していただき、参加された皆さんステージや屋台の食事を楽しまれるなど盛大に開催することができました。



人とひととの“つながり”～を目指して!

地域ネットワークの推進

- ◎寄り合いの場支援 92 か所
- ◎地域福祉ネットワーク協議会及び地域福祉活動支援 15 校区
- ◎第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定 作業部会等への参加者数 延 2,419 名
- ◎災害にも強い地域づくり支援 ～各地区での活動支援～
地震による災害を想定した発生対応型訓練及び防災教室を実施 参加者 465 名 (6 地区)
防災教室を実施 参加者 90 名 (3 地区) 防災見守りマップ作成 参加者 40 名 (2 地区)

ボランティア・市民活動センター

- ◎ボランティア登録 登録者数 4,722 名
- ◎春・夏のボランティア体験事業 受入施設 春 16 ヶ所 夏 35 ヶ所 / 体験者 春 63 名 夏 141 名
- ◎わいわい福祉ひろば事業 実施校 21 校 開催回数 56 回 参加者 3,032 名 (児童保護者他)
- ◎障がい児長期休暇支援事業 (さんぽ) 延利用者数 160 名 延ボランティア数 188 名
- ◎障がい児 (者) 余暇活動支援事業 (てくてく) 延利用者数 138 名 延ボランティア数 32 名

広報並びに啓発・育成活動の充実

- ◎広報紙の発行 社協だより 年3回 34,000 部 / 回 点字版 30 部 / 回
地域福祉だより 4 紙 随時発行
ボランティア情報紙 1 紙 年6回 5,500 部 / 回
社協事業所広報紙・新聞 (6 事業所) 年 12 回
- ◎福祉講座等の開催 開催回数 5 回 参加者 200 名

その他の福祉事業

- ◎生活支援体制整備事業 (各活動回数) 高齢者の実態把握 96 回・地域課題の把握 91 回
地域の団体への働きかけ 8 回・関係者のネットワーク化 47 回・他地区との交流 10 ヶ所
生活支援の担い手の養成やサービス開発 96 回
- ◎住民参加型有償サービス事業 協力会員 69 名 利用会員 46 名 延利用回数 718 回
- ◎祝金婚記念品贈呈事業 贈呈数 82 組
- ◎三光児童館事業 延利用者数 11,629 名
- ◎寝たきり高齢者見舞品贈呈事業 贈呈数 136 名
- ◎障がい者ミニデイ支援 (鈴の音) 延利用者数 90 名
- ◎安心生活支援事業 買い物支援事業 (山国地区) 実利用者数 15 名 支援回数 282 回
買い物サロン (買い物バス支援) 2 回
- ◎福祉バス (さつき号) 運行事業 運行回数 130 回 延利用者数 3,333 名
- ◎災害見舞金支給事業 火災見舞金 4 世帯
- ◎福祉用具貸出事業 新規貸出件数 電動ベッド 65 件 車いす 137 件
- ◎ふれあい郵便事業 発送部数 1,181 通

社会福祉協議会組織体制の強化

- ◎理事会・評議員会・監事会の開催 理事会 5 回 評議員会 4 回 監査会 1 回
- ◎資質向上のための職員会議・部会等 会議・部会・委員会開催数 314 回

平成 28 年度 事業報告 ～心とこころ

相談支援体制の強化による在宅福祉サービス

◎介護保険サービス・障害者支援サービス・受託介護事業

- ・ホームヘルプ事業（2事業所）延訪問回数 11,602 回
- ・デイサービス事業（4事業所）延利用回数 28,528 回（緩和型含む）
- ・居宅介護支援事業（3事業所）計画作成件数 3,873 件
- ・訪問入浴介護事業（2事業所）延訪問回数 552 回
- ・軽度生活援助員派遣事業 延訪問回数 355 回
- ・居宅介護サービス（障がい者）延訪問回数 1,050 回
- ・同行援護サービス 延利用回数 331 回 ・移動支援サービス 延利用回数 83 回
- ・福祉の里づくりサポーター事業 サポーター登録者 660 名
- ・特別養護老人ホーム事業（1事業所）本入荘 実人数 103 名
- ・短期入所生活介護事業（1事業所）ショートステイ 実人数 56 名
- ・生きがい活動支援通所事業（3事業所）延利用回数 1,630 回
- ・養護老人ホーム事業（1事業所）入所者実人数 47 名
- ・ファミリーサポートセンター事業 おねがい会員登録 70 名 / まかせて会員登録 77 名

◎介護保険要介護認定調査事業 調査件数 2,313 件

◎放課後児童クラブ事業（5クラブ）登録児童数 110 名 延利用回数 15,248 回

◎生活支援ハウス・ホーム事業（3施設）実利用者数 44 名

◎地域包括支援センター事業

（1）包括的支援事業

①総合相談支援業務 相談件数 3,978 件 ②権利擁護業務 対応件数 382 件

③包括的継続的ケアマネジメント支援業務 実施回数 254 回

（2）介護予防事業普及啓発事業（介護予防教室、講演会等）実施回数年 19 回 延利用者数 457 名

（住民の自主的な活動の場立ち上げ支援活動）実施回数年 28 回 関わった組織 2ヶ所

（3）介護予防支援事業

①介護予防サービス計画作成に関する業務 相談件数 2,556 件 計画作成件数 1,681 件

②介護予防・日常生活総合支援事業 相談件数 4,541 件 計画作成件数 2,152 件

（4）孤立ゼロ事業 対象者数 115 名

◎合併周辺地域総合相談支援センター事業 相談実績 833 件

◎認知症地域支援推進事業

- ・会議・研修会参加 17 回 ・徘徊模擬訓練の開催 5 回 ・オレンジカフェ（6ヶ所）開催回数 14 回
- ・認知症家族介護の集い 2 回 ・個別相談対応件数 16 件 ・普及啓発活動 15 回
- ・認知症の人を地域で支える学習会 年 2 回実施 59 名参加

◎成年後見事業

①市民後見推進事業

市民後見推進協議会会議 2 回 市民後見推進研修会 2 回

市民後見候補者フォローアップ研修 講義 4 回 実務 4 回

②法人後見事業 新規受任者数 4 件（累計 7 件）法人後見支援員登録者数 15 名

◎福祉サービス利用援助事業（あんしんサポート）相談件数 4,470 件 契約者数 71 名

◎総合相談支援事業

①生活困窮者自立支援事業・相談支援実績者数 299 件・一時生活支援事業 事業委実施者数 6 名
会議研修会の開催 46 回

②心のケア事業（ほっとテラス）相談者数 7 名

◎生活福祉資金貸付事業 相談延件数 341 件 貸付金額 9,180,000 円

… 貸借対照表 …

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部				
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	487,319,894	391,794,613	95,525,281	流動負債	109,630,210	82,237,058	27,393,152
現金預金	346,876,928	262,654,526	84,222,402	事業未払金	102,905,582	76,132,823	26,772,759
事業未収金	140,178,236	128,906,785	11,271,451	預り金	6,353,048	5,822,187	530,861
立替金	34,530		34,530	前受金	371,580	282,048	89,532
前払金	40,000		40,000	固定負債	293,178,617	261,353,387	31,825,230
仮払金	190,200	233,302	△ 43,102	負債の部合計	402,808,827	343,590,445	59,218,382
固定資産	565,106,541	607,284,229	△ 42,177,688	基本金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産	5,000,000	5,000,000	0	国庫補助金等特別積立金	12,745,201	16,768,701	△ 4,023,500
その他の固定資産	560,106,541	602,284,229	△ 42,177,688	その他の積立金	232,478,789	299,757,403	△ 67,278,614
				次期繰越活動収支差額	399,393,618	333,962,293	65,431,325
				純資産の部合計	649,617,608	655,488,397	△ 5,870,789
資産の部合計	1,052,426,435	999,078,842	53,347,593	負債及び純資産の部合計	1,052,426,435	999,078,842	53,347,593

… 資金収支計算書 …

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

収 入		支 出	
事業活動による収支			
会費収入	5,213,500	人件費支出	871,289,232
寄附金収入	13,090,681	事業費支出	141,345,969
経常経費補助金収入	119,527,778	事務費支出	107,968,486
受託金収入	305,408,764	助成金支出	12,639,578
事業収入	24,451,421	負担金支出	480,000
介護保険事業収入	651,385,231	その他の支出	129,600
老人福祉事業収入	10,236,763		
障害福祉サービス等事業収入	4,174,930		
受取利息配当金収入	199,059		
その他の収入	7,313,049		
事業活動収入計 (1)	1,141,001,176	事業活動支出計 (2)	1,133,852,865
事業活動資金収支差額 (3) = (1)-(2)			7,148,311

施設整備等による収支			
施設整備等寄附金収入	495,000	固定資産取得支出	9,620,796
固定資産売却収入	60,450	ファイナンスリース債務の返済支出	1,871,856
施設整備等収入計 (4)	555,450	施設整備等支出計 (5)	11,492,652
施設整備等資金収支差額 (6) = (4)-(5)			△ 10,937,202

その他の活動による収支			
積立資産取崩収入	74,717,530	積立資産支出	1,318,812
拠点区分間長期借入金収入	20,000,000	拠点区分間長期貸付金支出	20,000,000
その他の活動による収入	29,302,912	その他の活動による支出	30,780,610
その他の活動収入計 (7)	124,020,442	その他の活動支出計 (8)	52,099,422
その他の活動資金収支差額 (9) = (7)-(8)			71,921,020

予備費 (10)	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3)+(6)+(9)-(10)	68,132,129

前期末支払資金残高 (12)	309,557,555
当期末支払資金残高 (11)+(12)	377,689,684

… 事業活動計算書 …

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

収 益		費 用	
サービス活動増減の部			
会費収益	5,213,500	人件費	868,941,838
寄附金収益	13,090,681	事業費	141,345,969
経常経費補助金収益	119,527,778	事務費	107,991,286
受託金収益	305,408,764	助成金費用	12,639,578
事業収益	24,451,421	負担金費用	480,000
介護保険事業収益	651,385,231	減価償却費	15,881,849
老人福祉事業収益	10,236,763	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,453,500
障害福祉サービス等事業収益	4,174,930	その他の費用	129,600
その他の収益	6,474,888		
サービス活動収益計 (1)	1,139,963,956	サービス活動費用計 (2)	1,142,956,620
サービス活動増減差額 (3) = (1)-(2)			△ 2,992,664
サービス活動外増減の部			
受取利息配当金収益	199,059	その他のサービス活動外費用	0
その他のサービス活動外収益	838,161		
サービス活動外収益計 (4)	1,037,220	サービス活動外費用計 (5)	0
サービス活動外増減差額 (6) = (4)-(5)			1,037,220
経常増減差額 (7) = (3)+(6)			△ 1,955,444
特別増減の部			
施設整備等寄附金収益	495,000	固定資産売却損・処分損	5
固定資産売却益	34,946	国庫補助金等特別積立金積立額	430,000
特別収益計 (8)	529,946	特別費用計 (9)	430,005
特別増減差額 (10) = (8)-(9)			99,941
当期活動増減差額 (11) = (7)+(10)			△ 1,855,503
前期繰越活動増減差額 (12)			333,962,293
当期末繰越活動増減差額 (13) = (11)+(12)			332,106,790
基本金取崩額 (14)			
基金取崩額 (15)			
その他の積立金取崩額 (16)			69,533,428
その他の積立金積立額 (17)			2,246,600
次期繰越活動増減差額 (18)=(13)+(16)-(17)			399,393,618

… 財産目録 …

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資産の内容		負債の内容	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	346,876,928	事業未払金	102,905,582
事業未収金	140,178,236	預り金	6,353,048
立替金	34,530	前受金	371,580
前払金	40,000		
仮払金	190,200	流動負債合計	109,630,210
流動資産合計	487,319,894	2. 固定負債	
2. 固定資産		リース債務	14,172,624
基本財産	5,000,000	拠点区分間長期借入金	20,000,000
その他の固定資産	560,106,541	退職給付引当金	250,834,947
		互助共励引当金	4,137,600
		やすらぎ荘職員退職積立引当金	4,033,446
固定資産合計	565,106,541	固定負債合計	293,178,617
資産合計	1,052,426,435	負債合計	402,808,827
差引純資産			649,617,608

共同募金運動がはじまりました

共同募金運動（赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金）につきましては、毎年多くの市民の皆さまにご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も「自分の町を良くするしくみ」をスローガンに10月1日から全国一斉に募金運動が始まりました。この運動は、昭和22年から市民主体の取り組みとして始まり、今年で71年目となります。共同募金は「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らすことができ、住民の多様な福祉活動を財源面から支援する」ことを目的としています。

今年も市民皆様のあたたくいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

[今年度の目標額]

赤い羽根共同募金	11,405,980円
歳末たすけあい募金	7,090,420円
合計	18,496,400円



[昨年度の募金実績]

赤い羽根共同募金	8,854,045円	(翌年度に全国・県・市へ還元)
歳末たすけあい募金	6,124,837円	(その年度に市へ還元)
合計	14,978,882円	

「あなたの募金は、あなたの町へ」
 共同募金運動は地域の福祉活動をささえています

赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

平成28年度 募金財源で実施した事業活動

赤い羽根共同募金 4,983,000円

- ① 地域の寄り合いの場(サロン)活動へ支援 ……1,318,000円
- ② 地域の福祉活動へ支援
(一般公募5件、ボランティア団体58件、ボランティア推進校10校、住民型有償サービス団体3件) ……3,277,000円
- ③ 福祉避難所運営整備事業 ……320,630円
- ④ その他事務費 ……67,370円



歳末たすけあい募金 6,124,837円

- ① 寝たきり高齢者見舞品贈呈事業 …… 653,340円
- ② 福祉機器等貸出事業 ……889,737円
- ③ 地域福祉ネットワークへの支援(6件) …… 450,000円
- ④ わいわい福祉ひろば事業 …… 1,313,806円
- ⑤ みんなのふくしまつり開催事業 …… 996,307円
- ⑥ 災害時要援護者避難支援事業 …… 1,087,242円
- ⑦ 金婚記念品(写真)贈呈事業 …… 135,597円
- ⑧ 住民型在宅福祉サービス人材育成支援事業 …… 139,947円
- ⑨ 災害にも強い地域づくり支援事業 …… 148,374円
- ⑩ 住民主体の福祉のまちづくり計画策定支援 …… 310,487円

寄付金品について

市民皆様のあたたかい ご芳志に感謝申し上げます

※平成二十九年五月十六日から
八月三十一日までの受付分を掲載しています。

香典返し

西坂	太藤	橋尾	嶋渡	中邊	播磨	寺磨	井崎	之部	作郷	久山	山上	高池	片山	矢岡	小島	江口	江島	橋上	加末	末廣	吉田	松島	櫻井	福洞	榎田	中津	
井田	本内	西内	辺村	邊村	磨崎	上磨	部郷	幸重	津太	八順	順子	英樹	裕之	昌一	尚彦	芳夫	日出	照子	陽義	日明	み代	明子	義直	ケイ	かすみ	哲男	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様
(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	
文津	一子	初廣	ユキ	合林	良好	昭己	高己	芳明	春彦	誠亮	武彦	論一	秀吉	ヤス	三郎	勝也	文子	清子	信和	正利	義明	安子	年子	義孝	池上	光子	
男起	照子	雄三	工三	三子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	
新魚	全徳	上宮	是則	田尻	田尻	大悟	是則	大貞	古中央	下宮	植野	湯屋	福岡	東上	永添	築上	是則	沖代	中丸	伊殿	大新	上池	是丸	稻堀	永添	上宮	福島
町	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永	永
金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一
封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封

一般寄付

高倉	長尾	桑野	堀川	月木	松永	園山	山崎	早川	山国	佐々	宮瀬	井上	中野	中尾	小川	今井	上坂	丸本	重松	長谷	古園	野水	粉畑	本野	吉原	中藤	佐藤	中園	白藤	江本	櫻本	楠本	菊池	南山	三光	森光	岡崎
睦生	宗毅	茂行	幸孝	哲子	理恵	芳紀	まり	悦子	廣光	廣喜	キク	保則	仙一	孝一	憲一	賢一	辰美	アサ	裕隆	晴久	俊春	テル	正勝	英太	政道	弘幸	英忍	典子	安雄	友子	ヨシ	光美	拓史	慎司			
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様
(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	(故)	
オヤ	辰子	子工	白水	修一	千九	美里	穂里	豊美	廣美	秀治	ウタ	ハツ	美奈	忠乃	幸夫	照美	登枝	芳子	三子	美枝	秋子	三子	尾白	洋子	貞夫	三子	俊彦	秋香	豊子	文夫	義夫	文子	貞三	幸三			
様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	
長尾	宇野	平野	中野	梶木	宇摩	中摩	中摩	深野	大島	榎山	大島	戸原	福土	大野	平田	樋山	下屋	折元	曾木	西谷	北九	今行	北九	佐知	上深	森山	諫山	諫山	佐知	山口	原口	土田	西株	東瀨			
野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	野	
金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	金一	
封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封	封

一般寄付品

新日鉄中津工場 OBFN 会	28,300 円
中津アイリス	10,000 円
三光	000 円
弁護士法人 清源法律事務所	金一封
耶馬溪	金一封
松葉寿伸	金一封
中津	歯ブラシ 1000 本
黒土茂晴	タオル
耶馬溪	タオル
下毛退職公務員の会 (代表 上野義典氏)	タオル

災害支援関係

諸田佛教婦人会	50,000 円
中津市立山国中学校生徒会・PTA	37,981 円
やまくに GENE RYU 会	48,221 円
八女市社会福祉協議会 (会長 橋爪隆幸)	50,000 円
大分市明治地区社会福祉協議会	金一封
津市民生委員児童連合協議会	50,000 円
やすらぎの郷	ボランティア活動者無料温泉券
もみじの湯	ボランティア活動者無料温泉券
西谷温泉	ボランティア活動者無料温泉券
耶馬トピア	ボランティア活動者食事割引券
中島	水 5 ケース 紙コップ ほか
中津法人会	水 2 L 24 本 タオル 30 枚 ほか
全国農業会議所	タオル 500 枚 軍手 500 双 ほか
御前崎災害支援ネットワーク	タオル 3,330 枚
住友化学株式会社 (大分市)	ストロントック (屋外虫よけ) 16 セット

個人を含む多くの方々の
ご支援・ご協力をいただきました。



ありがとうございました。

お知らせコーナー

■平成29年度助成金配分事業のお知らせ

◆「一般公募」の募集◆

平成29年10月より平成30年度の助成金配分事業の募集を行います。

助成金配分事業とは、地域の中で福祉活動を行う団体・グループが、より福祉活動を行いやすくするため、またその活動を地域の中で広めやすくするために、対象となる事業に対して助成金の配分を行うものです。

なお助成を受けるためには申請が必要となりますので、下記の期間内に申請書を提出して下さい。(様式は、中津市社会福祉協議会のホームページでも掲載しています。)

●募集期間：平成29年10月2日（月）～10月31日（火）

◆「寄り合いの場」立ち上げ費用に関わる助成◆

いきいきサロンなどの「寄り合いの場」を立ち上げた年度内に限り、運営のための整備費及び備品購入費等として助成します。

●助成金額：30,000円（1回限り）

※助成金配分事業は、共同募金を財源として行われている事業です。
詳しくは中津市社協窓口までお問い合わせください。

【問い合わせ】

中津市社会福祉協議会 地域福祉課 地域福祉係
(TEL: 0979-23-2095)



■2017年度県北地区 福祉のしごと就職フェア

福祉の仕事を目指す方の就職活動を、大分県福祉人材センターが応援します。福祉事業所の採用担当者から直接話を聴けるチャンスです。参加無料。



●日時：10月21日(土)13時～15時
※12時30分から受付開始

●場所：中津市教育福祉センター

●内容：就職面談、各種相談

●参加料：無料

【申し込み、問い合わせ】

大分県福祉人材センター

(TEL: 097-552-7000)

お知らせコーナー

SOS声かけ模擬訓練を開催します！

認知症になっても安心して生活できる地域づくりに向けて、SOS声かけ模擬訓練を開催します。この訓練は、認知症の方が行方不明になったという設定で徘徊者の搜索、声かけや接し方などの対応を体験し、認知症の理解を深めます。今年は山国町を実施地区として開催します。山国町以外の方の参加もできますので、多数のご参加をお願いします。※事前の申し込みが必要です。

- 日時：平成29年11月3日（金）
10時～12時
 - 場所：コアやまくにプレイルーム
 - 搜索場所：山国町（宇曾地区、守実地区、槻木地区の一部）
※グループに分かれて搜索地区内を搜索します。
- 【申し込み、問い合わせ】
高齢者相談支援センター社協
(TEL：0979-43-5390)



シリーズ

“すてきな”
おいきつと
(地域人)

Vol.33

地域サロン “はちどり庵”

代表 田上 征人 さん

本耶馬溪町樋田地区に酒蔵を改修した地域サロン「はちどり庵」があります。

代表の田上征人さんを中心とした地域の方々の「永年住み慣れた本耶馬溪地区で住民同士が繋がる場所、支え合える場所をつくりたい」との思いから、平成23年に開所しました。

集まる方々は毎週2回、地区を越えた仲間と会えることを楽しみに足を運んでいます。“ハチドリの精神”を大切に「私にできること」を一人ひとりが意識して参加しており、集まる仲間みんなで支え合っている「はちどり庵」です。田上さんは「健康の秘訣は“キョウイク”です。“今日行く”所があれば、それだけで心も身体もウキウキし生活に張りが出ます。みなさんの今日行く所になればと思ひ日々活動しています。」と話されていました。今日も「はちどり庵」からは賑やかな笑い声や体操の音楽が聴こえてきます。



～素敵な出会い、楽しい体験を、今年も～

第9回みんなの“ふくしま祭り” 開催します!!



【日時】 平成29年11月12日(日曜日)
10時00分～14時00分
【場所】 中津市教育福祉センター



中津市内の子どもから高齢者まで楽しめ、地域に身近なボランティア・市民活動や地域の様々な福祉活動に触れて頂き、世代や障がいを超えた市民の参加と交流（つながり）を目的として、第9回目となる“ふくしま祭り”を開催します。たくさんの屋台や気軽に参加できる福祉体験コーナー、ステージでのアトラクションなど、みんなが楽しめる様々な催しを計画しています。ぜひお誘いあわせの上ご来場ください！



※駐車場スペースに限りがあり、当日は車の混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせでのご来場にご協力をお願いします。

ボランティア募集中! 会場準備や片づけ、ブースのサポートなど、運営のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。一緒にふくしま祭りを盛り上げませんか!?
 申し込み・お問い合わせは右記まで。 **【地域福祉課 地域福祉係】 23-2095**



.....
 我が子から学ぶこと。私が怒っているとしかめっ面。私が笑顔だとにこにこ満面の笑み。“感情は反射する”相手に笑顔になってほしいなら、まずは自分が笑顔じゃなきゃ！と感じる今日この頃です。